

消費者被害注意情報

住宅リフォーム詐欺に注意

「近所で工事をしていました。お宅の屋根が傷んでいます。無料で点検をします。」このように突然、リフォーム業者がやってきます。突然訪問する業者は、**押し売り**と同じで悪質業者が多いので注意しましょう。

不安をあおる

押し売り業者は、様々な手口で勧誘します。「瓦が傷んでいる。床下・水回りで排水が悪い。このままでは家の寿命を縮めてしまう。」などの不安をあおります。役所からの調査・点検のように装うこともあります。

工事契約をしつこく迫る

とにかくしつこく契約を迫り「半額キャンペーン」などの言葉で、すぐ契約しないと損をするようなセールスをします。

材料調達といって着工前・完了前に工事代の請求をする

業者は言葉巧みに、手付け金、材料調達費といって工事費を請求してくることもあります。工事を進めて貰おうと多額の工事費を支払った後、業者が逃げたという例もあります。絶対に業者の言うままに工事費を支払うのは止めましょう。

本当に不安であれば

知り合いの業者さんや、知らなければタウンページなどで調べて地元に着した、リフォーム業者、工務店などに依頼して、再度調査をしましょう。

高齢者が狙われやすい

高齢者に親切を装ってやってくる悪質な業者がいます。離れて暮らしているご高齢家族とか、親しくしている身近な高齢者家庭に、住宅リフォーム詐欺があることを教え、注意するよう声を掛けるようにしましょう。

悪質商法は許さないゾー

